

6月3日 卓話講師プロフィール

朝妻 久実（あさづま・くみ）さん

- ・フリーアナウンサー
- ・一般社団法人全日本応援協会（AJO）代表理事
- ・朝チアの活動を行う全日本女子チア部☆AJO部長
- ・旭川観光大使



1983年、北海道名寄市生まれ。高校まで自然豊かな北海道で過ごす。大学入学にあわせて上京。チアリーディング部に魅了されて入部し、部長を務める。アナウンサーを目指し、就職活動をするも入社試験で約70社落ちる。大学卒業後、アルバイトをしながら試験を受け続け、島根県にある山陰中央テレビのアナウンサーに合格。やっとの思いで憧れのアナウンサーになるも、1年で契約終了。

東京に戻り、さまざまなオーディションを受けるが、100件以上落ち、身も心もボロボロのなか、再びチアをやりたいという思いに気づく。そんなとき、毎朝、新宿で一人、出勤中の人たちを勝手に応援するある女性と出会い、2010年、その活動に加わる（部員第1号になる）。

現在は、メンバーも増え、毎週木曜日や金曜日の朝に、新宿、新橋、池袋、桜木町などの駅前で道行く人たちを勝手に応援する「朝チア」の活動を続け、2022年で13年目を迎える。朝チア実施回数は1100回以上。応援活動を通して、自分が応援されていることに気づく。また、たくさんの人と会うことで多くのことを教えられ、応援のもつ力を知る。現在は、フリーアナウンサーとして活動しながら、企業や学校などに向けて「応援の力」を広める講演活動を行う。また、周年行事やイベントなどに出張して応援をする「出張チア」も行う。

フリーアナウンサー、一般社団法人全日本応援協会（AJO）代表理事、朝チアの活動を行う全日本女子チア部☆AJO部長、旭川観光大使。

初の著書に『誰かをちょっと応援するだけで しあわせになる！』（朝妻久実著、アスコム刊）がある。

<https://www.asazuma-kumi.com/>

ひと

朝の通勤客たちを応援する雑踏のチアリーダー

あさづま くみ さん(38)
朝妻 久実 さん(38)

朝の雑踏の前に、全力で踊る。「今日も頑張りますよー!」。JR池袋駅や新宿駅前などで、チアリーダー姿で通勤者らを応援する「朝チア」を13年近く続ける。

「朝チア」はアナウンサー・山陰地方の本業はアナウンサー。山陰地方のテレビ局で1年契約の仕事を終え、2009年に東京へ。元局アナの経歴に自信があったのに仕事のオーディションに落ち続けた。自分を否定された気がした。

翌年春、新宿駅前で踊るチアリーダーと出会った。自分も大学でチアリーディングに打ち込み、失敗しても前向きに頑張っていた。そんな記憶がよみがえり、思わず「私も」と声をかけた。

群衆の一人一人に声をかける。笑顔やガッツポーズを返してくれ



る人もいる。自分の方が元気も戻った気がした。仲間の輪が広がり、今は10人で活動する。

「応援を日本の文化にしたい」と18年には一般社団法人「全日本応援協会」を設立した。朝チアのほかに自治体や企業の依頼で出向く「出張チア」も。応援の力を科学的に解明する。「応援」をつくる構想もある。今月19日には、応援にまつわるエピソードや面白いアイデアを募り表彰する初の「応援アワード」を催した。

応援で世の中は変わる。戦争やコロナ禍の今だからこそ、本気で信じている。「応援は人が人を思う気持ちの表れ。それって今一番必要なことじゃないですか?」

文：狩野浩平 写真：本人提供

